

番号	訂正箇所		原文	訂正文
	ページ	行		
1	185	2-7 図		
2	192	20	<p>5 5個のデータ a_1, a_2, a_3, a_4, a_5 について、値 x と各データとの差の2乗の和の平均値を y とする。y は x の関数であるが、y の値は x がデータの平均値のとき最小値をとり、その最小値はデータの分散になっていることを示せ。</p>	<p>5個のデータ a_1, a_2, a_3, a_4, a_5 について、値 x と各データとの差の2乗を考え、その平均値を y とする。y は x の関数であるが、y の値は x がデータの平均値のとき最小値をとり、その最小値はデータの分散になっていることを示せ。</p>